

科名 呼吸器外科  
 対象疾患名 非小細胞がん  
 プロトコール名 BEV+weeklyPTX+CBDCA

Rp	形態	ルート	薬品名	投与量	時刻・コメント	1	...	8	...	15	...	28
1	点滴注	メイン	生食	500mL	ルートキープ 残破棄可	↓		↓		↓		
2	点滴注	側管	グラニセトロンバッグ	1mg	30分かけて	↓						
			デキサート	9.9mg								
			ファモチジン	20mg								
			又は									
3	点滴注	側管	パロノセトロンバッグ	0.75mg	30分かけて							
			デキサート	9.9mg								
			ファモチジン	20mg								
4	点滴注	側管	デキサート	6.6mg	30分かけて			↓		↓		
			ガモファー	20mg								
			生食	50mL								
5	点滴注	側管	ネオレスタール	10mg	30分かけて	↓		↓		↓		
			生食	50mL								
6	点滴注	側管	パクリタキセル	60~80mg/m <sup>2</sup>	60分かけて	↓		↓		↓		
			生食	250mL	壊死性抗がん剤 要フィルター							
7	点滴注	側管	カルボプラチン	AUC4~5	30分かけて	↓						
			生食	250mL								
8	点滴注	側管	ペバシズマブ	15mg/kg	医師の指示通り	↓						
			生食	100mL								

★1クール=28日

~MEMO~

day1催吐レベル3(30%以上90%未満)、day8,15催吐レベル2(10%以上30%未満)

day2~4デカドロン1回4mg1日2回朝、昼食後内服。(8mg/day)

<パクリタキセル>

禁忌:薬剤アレルギーの既往の多い症例,アルコール含有,アルコールアレルギーの確認要

アレルギー好発時期:初回,2回目(投与開始から10分間は`ヘッド`サイトを離れない)

PVCフリーかつフィルター付き(回路名:JY-PF340P52)を使用

末梢静脈から投与する場合は薬剤特徴:1mL=20滴⇒滴下数1.6倍(90滴/分×1h)

<カルボプラチン>

投与量計算:AUC4~5=4~5x(Ccr+25)

アレルギー好発時期:8回目以降

<ペバシズマブ>

創傷治癒遅延の作用により術後28日以内の投与不可口

投与速度:初回90分,忍容性良好であれば60分,30分まで短縮可

投与期間中は投与回数が増えるほど高血圧の出現頻度が高くなるため定期的に血圧を測定すること。